

9. 世界の今、日本の今を知る科(2025年度)

【水曜日 授業予定表】 講師:

				午 前			午 後			
回	月	日	曜日	講席数	テーマ	内 容	講 師 名	自主活動	内 容	
1 学 期	1	7	月	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
	2	4	16	水	1	世界の課題(1)	グローバル・イシュー	関西大学准教授 吉沢晃	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	クラスオリエンテーション
	3		23	水	2	日本と世界(1)	日米関係①	関西大学教授 池田慎太郎	高大オリエンテーション(理事長によるコーダイの理念、目標等説明;映像) 終了後班役割分担説明	
	4		7	水	3	日本と世界(2)	日米関係②	関西大学教授 池田慎太郎	クラス仲間づくり	・班各担当・班長決定 各担当別会議(代表者決定他)
	5	5	14	水	4	日本と世界(3)	日中関係①	関西大学教授 池田慎太郎	〃	クラス委員長決定、第1回遠足先行検討
	6		21	水	5	日本と世界(4)	日中関係②	大阪経済大学名 誉教授山本恒人	〃	みんなで語り仲良くなろう「私の経験談、趣味、特技」懇親会
	7	8	4	水	6	日本と世界(5)	日韓関係	関西大学教授 池田慎太郎	②社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)	
	9	6	11	水		★	③遠 足			
	10		18	水	7	日本と世界(6)	イギリス・EU	関西大学准教授 吉沢晃	クラス仲間づくり	みんなで語ろう(授業の感想など)
	11		2	水	8	日本と世界(7)	ロシアとウクライナ	国際ジャーナリスト 鈴木元	イベント対応	健康まつり説明 参加対応検討
	12	7	9	水	9	時事問題	関西経済について	産経新聞社	〃	フェスタ概要説明・クラス発表区分(展示・演芸)検討
	13		16	水	10	日本と世界(8)	日本と東南アジア	関西大学教授 池田慎太郎	〃	フェスタのクラス発表内容(展示か演芸か)決定
		8				夏 休 み				
2 学 期	14	9	17	水	11	日本と世界(9)	イスラム中東問題	神戸大学准教授 河村有介	イベント対応	コーダイフェスタ発表内容検討
	15		24	水	12	日本と世界(9)ー 2	イスラム中東問題	神戸大学准教授 河村有介	〃	〃 〃
	16		1	水	13	日本と世界(10)	日印関係	兵庫県立大学 教授 福味敦	〃	健康まつり参加準備・コーダイフェスタ発表準備
	17		8	水	④	④コーダイ健康まつり(日程、場所は未定)				
	18		15	水	14	日本と世界(11)	日本外交①交際政治情 勢	流通科学大学 村上友章	イベント対応	コーダイフェスタ発表準備
	19		22	水	15	日本と世界(12)	日本外交②日本の針路	流通科学大学 村上友章	〃	〃 〃
	20		5	水	16	世界の課題(2)	地球温暖化問題	大阪管区気象台 田中秀和	〃	コーダイフェスタ発表準備仕上げ
	21		12	水	17	日本の課題(1)	我が国周辺の情勢と 安全保障政策	近畿中部 防衛局	活動テーマ検討	自主活動テーマ検討
	22		19	水	⑤	⑤コーダイフェスタ(豊中市立文化芸術センター)				
	23		26	水	18	日本の課題(2)	日本のエネルギー問題	大阪大学教授 北田孝典		班別活動テーマ検討
24		3	水	19	日本の課題(3)	日本の経済1(日本)	近畿大学教授 入江啓彰	〃	〃 〃	
25	12	10	水	20	日本の課題(4)	日本の経済2(関西)	近畿大学教授 入江啓彰	〃	〃 〃	
26		17	水	21	自主企画講座			活動テーマ発表	自主活動テーマ発表会、校外学習報告会等	
					冬 休 み					
3 学 期	27		14	水	22	世界の課題(3)	医療最前線・感染症問題	大阪警察病院 水谷哲	成果発表会対応	成果発表会内容検討
	28	1	21	水	⑥	⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期~3学期の間に活動日を1回設定)				
	29		28	水	23	日本の課題(5)	統治機構改革と官邸主 導	大阪大学教授 上川龍之進	成果発表会対応	成果発表会準備
	30		4	水	24	日本の課題(6)	人口問題・少子高齢化	大阪公立大学教 授 杉田菜穂	〃	成果発表会準備
	31		18	水	25	日本の課題(7)	日本の食料問題	近畿農政局		
	32		25	水	26	学習成果発表会				
	33				⑦	⑦修了式				
	34		4	水	⑧	⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)				
	35		5	木	⑨					
授 業 (自主企画、成果発表会含む)					26(講座数列1~26)					
学 習 事 業 (① ~ ⑨)					9(講座数列①~⑨)					
合 計					35					

2024・12・10

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。